

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

リハビリテーション部臨床研究

研究タイトル：理学療法を実施した当院 RST 対象患者の ADL 転帰に関連する因子の検討

研究期間：

西暦 2017 年 4 月～西暦 2018 年 1 月

対象材料：

病理材料（対象臓器名）

生検材料（対象臓器名）

血液材料 遊離細胞

その他（診療録）

上記材料の採取期間： 西暦 2017 年 4 月～西暦 2018 年 1 月

意義：

IPPV や NPPV 等で呼吸管理された患者の ADL に影響を与える因子が明らかになる事で、今後の理学療法や RST での関わり方を再考し、より患者さまにとって有効な治療を行うことができる可能性がある。

目的：

当院 RST 対象患者の ADL の転帰に関連する因子を明らかにすること。

方法：

後方視的に診療録より基本情報、医学的情報を抽出し、ADL 自立群、非自立群の 2 群に分類し、単変量解析、多変量解析を行う。

個人情報の取り扱い：

診療録から得られた情報は匿名化され、記載状況からも特定されない配慮がされている。

問い合わせ・苦情等の窓口：

〒750-8520

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リハビリテーション部 理学療法士 水野 博彰

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838